



TOP NEWS

2/9
Fri.

第23回 JA埼玉県女性協と埼玉県生協連との早春交流会 減塩料理や県産米・県産米粉の料理体験と日頃の活動を交流

協同組合間交流を目的にした早春交流会がさいたま市プラザノースにて開催され、JA女性組織協議会より22人、埼玉県生協連より15人が参加。午前中は、5グループに分かれて減塩料理等を体験。午後は、各団体からの活動報告後、グループごとに、食と農、地域での場づくりに関することなどの交流と意見交換をおこないました。参加者からは「助け合い活動など、同じ地域の中で一緒にできるのではないかと思います」などの感想が寄せられました。



1/11
Thu.

2018年埼玉県生協連新春賀詞交換会 各界代表の皆様等70人が出席し懇親を深めました

埼玉県生協連を代表し、岩岡会長理事が「埼玉県生協連の組織状況、2018年度方針の3つの柱と3つの重点、2017年度の取り組み」をパワーポイントで紹介し、引き続きご支援をお願いしますとあいさつ。来賓の皆様からは祝辞、地域における生協の役割や期待等についてあいさつをいただき、なごやかに懇親を深めました。



1/15
Mon.

埼玉県生協連助け合い活動交流会 互いの助け合い活動や課題を交流

会員生協の互いの助け合い活動を知り理解を深めることを目的に開催し、5会員生協60人が参加しました。午前中、会員生協の助け合い活動の制度概要や具体的な活動事例そして昨年の交流会以降の活動の変化などを報告。午後は、8グループに分かれて、「日頃の活動や一緒に取り組みたいこと」等を交流しました。



1/18・24・31・2/1
Thu. Wed. Wed. Thu.

県内消費者団体地区別研修会 終活の学習と日頃の活動を交流

同じ地域で活動する消費者団体が集まり、相互理解の推進と課題の共有化、日頃の活動の交流や情報交換を目的に4地区(川越・鴻巣・寄居・春日部)で開催し、20団体53人が参加しました。「終活セミナー」をテーマに誰にでも訪れる人生のしまい方についての学習と情報交換や日頃の活動を交流しました。



3/1
Thu.

適格消費者団体 NPO法人埼玉消費者被害をなくす会 消費者被害に遭わないための注意点を学習

貞松宏輔さん(弁護士)を講師に、消費者力アップ学習会Vol.3「あの手この手」の消費者被害～あなたの「知る」が身近な人も守ります～」をテーマに開催し、27人が参加しました。最近のトラブル事例や解決方法などから、被害に遭わないための必要な知識を学び、自分だけでなく子供や孫を被害から守る注意点を学びました。

12/5 ~ 21

Tue. Thu.

県議会各政党・会派との懇談会 県生協連・会員生協の活動の紹介と県政要望等について懇談

埼玉県生協連の2017年の主な取り組み・会員生協の組合員数と事業概要・県政要望として提出した消費者契約法の一部改正・子どもの貧困・フードバンク・災害対策等を紹介し、意見交換しました。



12月11日(月)
自民党議員団役員の皆様と懇談



12月18日(月)
民進党・無所属の会の皆様と懇談



12月6日(水)
公明党議員団の皆様と懇談



12月5日(火)
無所属県民会議の皆様と懇談



12月21日(木)
日本共産党県議団の皆様と懇談



12月21日(木)
無所属改革の会の皆様と懇談

会員生協の取り組み

広がる県内生協の 多彩な活動

コープみらい

コープみらいカレッジ埼玉校 第3回同窓会を開催しました

2月15日(木)、コープみらいカレッジ埼玉校卒業生の同窓会を開催し、52人(卒業生34人、地域で活動するブロック委員など18人)が参加しました。同窓会は卒業後のつながりを大切に、近況報告や交流と合わせて、日本生協連の商品検査センターの見学をおこないました。卒業生から、コープみらいカレッジで学んだことを活かし、地域の中での自分なりの関わり方を模索し、一緒に学んだ仲間とのつながりを大切にして活動していることなどが報告されました。

卒業生の皆さんの近況や今後してみたいことなどを交流しました



日本生協連商品検査センターを見学しました

パルシステム埼玉

3.11企画 ~「あの時」を知り、「いま」を見る~

2月10日(土)、組合員活動施設ぱる★てらすで、3.11企画として防災講演会を開催しました。東日本大震災から7年目を迎える「いま」、「あの時」被災地では何が起きたのか。宮城県南三陸町歌津地区復興支援の会「一燈」代表の小野寺寛さんと、南三陸町の水産加工品「たみこの海パック」代表の阿部民子さんをお招きし、当時の様子をお話いただきました。今後もパルシステム埼玉では、商品や活動を通じて、継続した被災地支援に取り組んでまいります。



生活クラブ生協

いのちをつなぐ「種」を考えるシンポジウム ~種子法廃止 その問題点を探る!

1月19日(金)に日本の種子を守る会アドバイザーの印鑰智哉(いんやくともや)氏と生活クラブ生協連合会会長の加藤好一氏を招き、種子法廃止に関するシンポジウムを開催しました。印鑰氏からは種子の多様性が失われ、食の主権が奪われることに対する懸念と、種子と食を守るためにまずは都道府県議会を動かすことについて、加藤氏からはこれまで続けてきた活動を強化していくことが話されました。講演後には活発な質疑応答がなされました。



左:加藤氏 右:印鑰氏



108名の参加がありました



医療生協さいたま

おおみや診療所「わいわいランチ」が1周年!

おおみや診療所(さいたま市西区)で毎月第3土曜日に開催している多世代向けの「わいわいランチ」が1周年を迎えました。1月の1周年記念の日は50人以上が参加し、調理・配膳・洗いものを担当するボランティアもフル回転のにぎわいでした。この日は学習指導のコーナーもあり、子どもが学校の宿題などを持ち込み、熱心に質問などをしていました。今後、社会福祉協議会などとの連携を深め、さらに広く活動を紹介していく予定です。

労済生協(全労済埼玉推進本部)

第45回「小学生作品コンクール」表彰式開催

2月24日(土)全労済埼玉推進本部会館において第45回小学生作品コンクールの表彰式を開催しました。埼玉県内の小学生の皆さまから作文・版画の両部門において1,187点(28校)の応募をいただき、全労済埼玉推進本部長賞ならびに、埼玉県知事賞をはじめとした各賞を決定しました。全労済では、子どもたちの豊かな心の成長を願い社会貢献の一環として1973年から小学生を対象に本コンクールを開催してきております。



子どものその保育生協

人形劇大好き!!

子どものそのでは以前から人形劇団プークの人形劇鑑賞会を行ってきました。園の文化として人形劇が位置づいているからです。特に5歳児は自分たちも人形劇を作り発表するほどです。今年の公演は「三匹のやぎのがらがらどん」と「いつも遅刻の男の子」の2本立て。理事たちが受付や販売コーナー、誘導係を担当して皆さんに楽しんでもらいました。今年はチケットも完売でしたので喜んでます。



埼玉大学生協

「早期合格者 保護者のつどい」を開催しました

埼玉大学生協第2食堂にて「保護者のつどい」が開催され、埼玉大生の先輩より埼玉大全体説明、キャンパスツアー、生協購買店視察、学食体験を実施。この会には、埼玉県高等学校からPTA役員の皆様にご来場頂いており、「大学受験の情報は高校や親同士で話は共有できますが、『大学生活』に関する情報は欲しくても、誰に伺ったらいかわからないので、大学生協があるかないかは、非常に大切なんですね。」との感想をいただきました。

